

保護者の皆様

臨時休校・授業途中打ち切りについてのご連絡 <第1回授業日配達>

「臨時休校」は、授業日当日の朝までに、以下の事態が生じた場合です。

- ① 大雪等の自然災害の影響で、授業実施困難と判断したとき
- ② テロ発生等の理由で、授業実施困難と判断したとき
 - ア) 補習校並びに近隣における安全確保が困難と判断される時
 - イ) 補習校への登下校において安全確保が困難と判断される時
 - ウ) 上記ア)・イ)に加え、該当する事態が継続される可能性が否めないとき
<例：“ロンドン同時爆破事件”、“EALINGの暴動事件”など>
- ③ インフルエンザ、コロナウイルス等の感染が流行拡大し、英国政府発表で学校休校が求められたとき

- <連絡方法>
- ① 一斉テキストメッセージを各家庭に配信する。
 - ② 補習校HPに臨時休校を記載する。

「授業途中打ち切り」は、以下の事態が生じた場合です。

- ① 天候の急変やテロ発生等により、児童生徒及び講師の安全確保のため、授業を中止せざるを得ないと判断したとき

- <連絡方法>
- ① 一斉テキストメッセージを各家庭に配信する。(含む、引き取り依頼)
 - ② 補習校HPに臨時休校を記載する。

<初期対応>

- ① 先ずは、入口封鎖か屋外避難のいずれかの措置をとる。
- ② 授業を中止し下校準備開始。
- ③ 安全確認後、保護者等への引き渡しを開始する。(校舎内または避難場所)
(安全に保護者等に引き渡しができるまでは、児童・生徒は学校職員が見守り管理する。)
- ④ 全員下校後、学校閉鎖する。
(帰宅方向によって安全確保が難しい場合は学校に留まっていただく。)

※次の《保存版》「臨時休校等の場合の連絡について」は目につくところに貼っておいてください。

《保存版》「臨時休校等の場合の連絡について」

1. はじめに

- (1) 「臨時休校」・「授業の途中打ち切り」は、一斉テキストメッセージにより各家庭に連絡します。
- (2) 「臨時休校」・「授業の途中打ち切り」は、**各校舎単位**で実施する場合があります。
- (3) 補習授業校事務所への直接の問い合わせはご遠慮ください。
- (4) **本校HPの「トップページ」**で最新情報を確認できるよう配信しますので、ご利用ください。

<http://www.thejapaneseschool.ltd.uk/londonhoshuko/top.html>

2. 具体的な「連絡」の流れ

授業日 前日(金曜日) に「臨時休校」を決定した場合

⇒ 午後**3時ごろ**までに、一斉テキストメッセージを配信します。

授業日 当日(土曜日) に「臨時休校」を決定した場合

⇒ 午前**6時まで**に判断し、一斉テキストメッセージを配信します。

授業中 に「授業途中打ち切り」を決定した場合

⇒ **随時判断**し、一斉テキストメッセージを配信します。



3. その他

連絡がない場合は通常どおりの授業実施となりますが、**出欠の判断**、並びに**登下校の際の安全確保**につきましては、保護者の責任のもとに行ってください。